



発行日 平成29年12月10日
 発行 特定非営利活動法人
 神奈川県レクリエーション協会
 編集 広報委員会
 事務局 〒221-0855
 横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1
 神奈川県立スポーツ会館内
 電話 (045) 320-2430
 F A X (045) 320-0640
<http://www.kanagawa-rec.or.jp/>

やってよかったしく活動 学んでよかったしく運動 もってよかったこの仲間



スポーツを楽しみ、生涯スポーツに繋げる高体連の役割

神奈川県高等学校体育連盟
 会長 小野 文生

特定非営利活動法人神奈川県レクリエーション協会の創立60周年おめでとうございます。永年にわたり本県のレクリエーション活動を担ってこられましたご功績とご尽力に深く敬意を表する次第です。

今回は神奈川県において、同じく県民のスポーツ振興に携わってきた仲間として、神奈川県高等学校体育連盟を紹介させていただきます。

本連盟の結成は昭和24年6月、今年で68年目を数えることとなります。(昭和22年体育指導者連盟を前身)

本年度の加盟人数は約22万人(部員数約8万人)で、37専門部、6地区高体連で組織されています。この68年の間、本県での全国インターハイは、昭和56年に三ツ沢陸上競技場を中心に「躍動の美・友情の輪・創造の力」をテーマに開催された「56総体」、特にこの時の集団演技は、第一部軽快なリズムに乗った集団体操で若人の躍動美を表現し、第二部は人の波で郷土の美しい海をつくり、若人の限りない力と友情の輪を表現しました。第三部では「箱根の山」の曲にのり、組み体操で郷土の山々をつくり若人の連帯と伸びゆく創造性を表現

しました。競技スポーツのみならず、幅広いスポーツ活動に大きな賞賛を得たと伺っています。そして平成26年「煌めく青春 南関東大会2014」が南関東ブロックで開催され、全国から集う精鋭の熱い戦いに、県民から大きな声援が送られました。

また、県レベルの大会では、毎年全国大会県予選会として県高校総体を県内各地において開催しております。

運動部活動は、学校教育の一環であり、我が国特有のスポーツ文化として発展し、体力の向上はもとより、生徒の「生きる力」の育成、併せて、自主的・主体的にスポーツを楽しむことのできる力、フェアな態度やコミュニケーション能力の育成を推進して参りました。

県高体連では、生徒にスポーツそのものの価値に触れさせ、規範意識と社会的な発達などの教育的な価値を付加し、豊かな高校生活と生涯スポーツの実践に繋げることを大きな目標としております。また、卒業後も様々なスポーツにかかわり、楽しく、夢を持ってチャレンジできる人生実現を支援していきたいと考えております。

スポーツくじ



この情報紙はスポーツ振興くじ助成金を受けて作成しています。

事業報告 あれこれ

レクリエーション大会 in えびな

10月29日(日)、海老名運動公園総合体育館にて「2017かながわレクリエーション大会INえびな」が開催されました。当日は台風22号が接近していたため、体育館での開催となりましたが、スポーツ吹矢やインディアカ、ラダーゲッター、スポーツチャンバラなど、誰もが楽しめるスポーツ系種目のほか、ロビーでは神奈川工科大学の運動器チェックコーナーや、クラフトのワークショップ等が開催されました。

あいにくの悪天候ではありましたが、1,387名の参加があり、盛況に終わりました。



バドミントン



3B体操



ラダーゲッター



フォークダンス



クラフト



スポーツ吹矢



受付



民謡



レクリエーション卓球

→ 「かながわレクスクール」閉校式

レクスクールは9月2日に閉校式を迎え、修了証書が11名のレク生の方々に明石会長から手渡されました。今後1月27日(土)レクリエーション・インストラクターの試験を受け合格をすれば、レクインストラクターとしてのレク活動が始まります。皆様の今後の活躍が期待されます。



第4回 学びの広場 in Rec

今年の学びの広場は、「オリンピック・パラリンピックとレクリエーション」「障がい者を支援できる手法」「コグニサイズの理論と実践」の3講座が開かれました。外部からの参加を含め、総勢56名とたくさんの方が集まりました。それぞれの講座は終始和やかでした。中でも、タイムリーなオリンピック・パラリンピックの講座は、「する・みる・ささえる」の「ささえる」活動の典型的ボランティアとレクを絡めた内容は聞きごたえのあるものでした。神奈川県としてオリンピックとの関係を考えるいい機会でした!

来年の学びの広場にも、是非ご参加ください。



→ あいかわスポレク

10月8日(日)、愛川町第一公園で「2017あいかわスポーツ・レクリエーション・フェスティバル」が開催されました。爽やかな秋晴れの下、「みんなでラジオ体操」から始まり、ターゲット・バードゴルフやペタンクなど、すでにお馴染みのニュースポーツの他、大声コンテストや腕相撲大会、手作りスマートボールなど、老若男女を問わず誰もが楽しめるものばかりでした。県レク協会の「出前イベント」は、「ラダーゲッター」と、「スピニングプレート(皿回し)」で、どちらもなかなかの盛況ぶりでした。



ラジオ体操

スマートボール



→ 大磯チャレンジフェスタ

10月1日(日)大磯チャレンジフェスタ(会場：大磯運動公園)が開催されました。様々な団体がブースを出展し、多くの参加者が集まり、非常に活気のあるイベントでした。当協会からは、スピニングプレート(皿回し)、ネット・パス・ラリー、ラダーゲッター、タッチラグビーのアクティビティを用意しました。ルールを理解すると自ら「ああやってみよう」「こうやってみよう」と工夫・提案しながら、夢中になって楽しんでいました。改めてレクリエーションの魅力を感じることができました。



ラダーゲッター



スピニングプレート



ネット・パス・ラリー

→ 全国レクリエーション大会イン北海道が開催される

9月15日から17日の3日間行われた初日の開会式で神奈川から県レク推薦の3名の方(伊奈一枝氏、金江宏氏、波多野啓子氏)と、日本ティーボール協会推薦の頼住道夫氏(神奈川県ティーボール協会理事長)の計4名の方々が平成29年度レクリエーション普及振興功労者賞を受賞されました。おめでとうございます。

3日間秋晴れの函館で、15日の開会式、16日と17日の「研究フォーラムセッション」には、明石会長始め多くの神奈川県からの参加者が集い、熱心に受講されていました。

来年の開催地は高知県で、2018年9月21日(金)から23日(日)の予定です。



左より伊奈氏、金江氏、波多野氏

ニュースポーツ紹介

👉 キンボールスポーツ

用具・設定

- KIN-BALLは直径122cm・重さ約1kgのボールを使用する。
- 1チーム4名で試合を行うが、最大8名まで登録可能。
- コートの大きさは最大20m×20m四方の大きさとする。但し、必ずしも正方形である必要はなく、体育館の大きさに合わせて長方形でもよい。

ルール

- ① ピンク・ブラック・グレーの3チームで競う。
- ② 予めチーム毎に登録メンバー全員がチームカラーを示すゼッケンを着用しておく。専用のサイコロを使用し、最初のヒット権を決める。
- ③ **ヒット権を得たチーム**：コート中央でヒットチームのヒッター以外がボールを支える。
それ以外の2チーム：コート内に陣地の区分はないので、各チーム4名でコート内すべてを守れるように守備につく。
- ④ ヒットはヒットチームの1名が、必ず「オムニキン」と言い、続いて「レシーブチームの色」をヒット前に大きな声でコールする。ヒットの瞬間は4名全員がボールに触れていなければならない。
- ⑤ ヒットされたボールは指定された色のチームが床に落ちる前にレシーブ(全身使用可)する。
- ⑥ レシーブ成功後、上記3.～5.を繰り返し行う。
- ⑦ レシーブまたはヒットに失敗すると、相手2チームに1点ずつ加算される。

- ⑧ その後のゲーム再開は、失敗や反則を犯した地点から(2.4mの範囲内で)ヒットして再開する。
- ⑨ 点数制の場合、1チームが最初の決められた点数(11点)に達した段階で最下位1チームが抜け、残り2チームで戦い、最終的に定められた点数(13点)に達した時点でゲーム終了となる。

※括弧内は公式ルールの点数。



写真・資料提供：一般社団法人 日本キンボールスポーツ連盟

スポーツくじ



totoスポーツ振興くじ助成金を活用しています。

- ▶ 平成28年度、神奈川県レクリエーション協会は、独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成の助成金交付を受け、情報紙「スコレ」を発行いたしました。
 - 助成金交付確定額：777,000円
 - 発行月：年3回(6月、10月、12月) 発行部数：1回3,000部
 - 発行先：レク公認指導者、県レク協会加盟団体、全国都道府県レク協会、レク関係機関、関係団体、個人正会員、友の会会員 等
 - 助成金の主な用途：「スコレ」印刷代、配布発送経費他
- ▶ 平成29年度、神奈川県レクリエーション協会は、スポーツ振興くじ助成の助成金交付を受け、「スコレ・60周年記念誌」を発行いたします。
 - 助成対象経費限度額：1,916,912円
 - 助成交付決定(内定)額：1,533,000円
 - 「スコレ」発行月：発行部数：年3回(4月、8月、12月) 1回3,500部
 - 「60周年記念誌」発行月：1月予定 発行部数：500部
 - 発行先：レク公認指導者、県レク協会加盟団体、全国都道府県レク協会、レク関係機関、関係団体、個人正会員、友の会会員 等
 - 助成金の主な用途：「スコレ・60周年記念誌」印刷代、配布発送経費他

清川村、宮ヶ瀬ダム、宮ヶ瀬湖等を訪問した

1泊2日の旅

放流の様子



8月29日(火)、最初の訪問は愛川町の「史跡 三増合戦場」。ここは山梨武田軍と小田原北条軍が双方2万人の兵で激突した戦場跡地で、武田軍が勝利しました。戦死者も武田軍が900人、北条軍が3,269人と記されており、今でも遺骨が出土するそうです。

宿泊は「厚木ミュージアムホテル」です。通されたお部屋は純和風でした。最初に驚いたのは、入口からのロビーにオーナーの吉川悦子さん(87歳)が全国各地から収集したこけし、こま、絵馬、郷土玩具等が八千点も展示され宿泊客の目を楽しませている様です。厚木近隣の一流の芸術家の作品の展示場所として提供されていて、まさに小美術館になっていました。

翌日は「ノルディックウォーキング」を楽しんだあとで宮ヶ瀬ダムへ行き、下から見上げ、上から見下ろす6分間の観光放流を堪能しました。その後宮ヶ瀬湖親水池ではカヌーの体験となりました。一人用・二人用とあるカヌーの二人用に挑戦です。カヌーには安定性がないので、ライフジャケットを付けて乗りこむ際には桟橋に座ってから乗り込みます。パドルの扱いが意外と難しく、カモ入ってしまい方向が上手く取れませんでした。

親水池や宮ヶ瀬湖ではカヌー教室やキャンプが開催されており、学校の課外授業や研修等を年間65の団体から受託して行っているとのこと。入会金5,000円・年会費5,000円でカヌー、ドレッキング、フィールドアーチェリー、マウンテンバイク、バイキング等が楽しめます。あなたも是非参加してみませんか。(記：松岡)



こけしの展示



合戦場の碑



カヌー

事業開催のお知らせ

神奈川県公認講師講習会

開催日時：平成30年2月24日(土) 9:00開始

開催場所：県立スポーツ会館2A会議室

※平成29年度7月23日か11月11日の何れかで日本レクリエーション協会主催の「新カリキュラム講習会」を受講されたレクコーディネーター、福祉レクワーカーが対象です。受講された内容を出席者で共有し、今後の活動に活かして行く事が主旨で、出席された方には理論講師として認定証が渡されます。

60周年記念誌 編集委員として



60周年記念誌編集委員会
若木 一美

平成28年7月に発行計画原案の検討がなされ、正式に編集委員会が発足しました。その年の9月に第1回編集委員会開催され、副委員長に光栄?にも任命されました。2度ある事は・・・3度も有りました。40年史、50年史、そして今度は60年史の編集委員です。

レク活動を始めて47年、3回も編集を担当するとは思いませんでした。そして今回も原稿依頼が……。でも愚痴は言うまい、第7回編集委員会も済ませ、集まった多くの地域団体・種目団体の原稿を印刷業者に入稿するために邁進中です。「スコレ104号」が届く頃には、製本中だと思います。来年1月20日(土)の「新春の集い」でお渡しする予定です。

かながわ パラスポーツフェスタ2017

神奈川県では、すべての人が自分の運動機能を活かして同じように楽しみながら、スポーツを「する」、「観る」、「支える」、「かながわパラスポーツ」の推進を目指して、「かながわパラスポーツフェスタ」を開催しています。フェスタが始まって3年目の今年は、3会場で実施しました。

8月26日(土)に相模原市立総合体育館にて第1回のフェスタを開催。ステージでは、地元・相模原ゆかりのリオ2016パラリンピック車いすテニス日本代表チーム監督の中澤吉裕氏の講演会や、パラリンピアン等もお招きしたトークショーを行いました。各体育室では、車いすテニス、車椅子バスケットボール、盲人マラソン等を実施しました。

10月21日(土)に箱根町総合体育館にて第2回のフェスタを開催。ブラインドサッカー、ゴールボール、ボッチャ等の体験会等を実施しました。

11月5日(日)に厚木市荻野運動公園にて第3回のフェスタを開催。ステージでは、リオ2016パラリンピックパワーリフティング49kg級5位入賞の三浦浩選手をはじめとした神奈川県ゆかりのパラリンピアン

等によるトークショー、デモンストレーション等を行いました。各アリーナ、競技場では、パラ陸上、ウィルチェアラグビー、卓球、バドミントン等を実施しました。

3回合わせて約2,200の方が来場され、パラスポーツ等を体験し、どの会場も参加者の笑顔があふれ、障がいの有無や年齢に関わらず様々な方が一緒にスポーツを楽しんでいました。今後も「かながわパラスポーツ」を広めていく取組みを進めていきます。

(神奈川県スポーツ局スポーツ課)



平成29年度文部科学大臣表彰

＜生涯スポーツ功労者＞
＜生涯スポーツ優良団体＞を
受賞されました。

並木 達司氏



10月6日(金)、生涯スポーツ功労者および生涯スポーツ優良団体表彰にて並木達司氏(神奈川県フォークダンス連盟会長)が「生涯スポーツ功労者表彰」を、相模原市レクリエーション協会が「生涯スポーツ優良団体表彰」を受賞されました。

永年の功績が認められたことは大変名誉です。受賞おめでとうございます。

崎陽軒本店 同窓会プラン

個室・宴会場で、同窓会・クラス会・OB会に3時間ゆったりご利用いただけるプランです。

Aプラン

平日の昼食限定

7,000円

(税・サ・室料込)

フリードリンク付

Bプラン

平日の昼食
土・日・祝日の終日限定

6,200円

(税・サ・室料込)

ワンドリンク付

or



崎陽軒本店

〒220-0011 横浜市西区高島2-13-12
E-mail enkai@kiyoken.co.jp
URL <http://www.kiyoken.com/>

※お部屋は3時間までご利用いただけます。4名様より承ります。
※中国料理コースまたはイタリア料理コースをお選びください。

ご予約・お問い合わせ ☎ 045-441-8880

加盟団体おもしろ行事紹介

～鎌倉市レクリエーション協会の巻～

あなたも
参加しませんか？

スポーツかるた大会・体験会

「世の中は つねにもがもな渚こぐ あまの小舟の つなでかなしも」 この歌は小倉百人一首第93番鎌倉右大臣(源 実朝)の歌であり、坂ノ下海浜公園にその歌碑があります。

この行事は毎年鎌倉市レクリエーション協会と神奈川県かるた協会、神奈川県高等学校文化連盟かるた専門部の共催で11月23日の勤労感謝の日に行われています。

その背景は1,600万部を越す末次由紀氏の人気コミック「ちはやふる」があり、映画化される等、近年若者の間でかるた人気が高いのです。

畳の上の格闘技といわれる競技かるた、当日は高校生・大学生を中心に男女400名が集い、読み手が読む上の句最初の一文字(静の時)、その札を瞬時に手で払う(動の時)、競技者の迫力と感動が伝わります。

体験会では昔かるたで遊んだ世代の参加者が数十年前の記憶を甦らせて、懐かしく楽しんでいます。今年も11月23日に開催しました。かるたを楽しんだ後は海岸の歌碑まで散策してください。来年お待ちしております。



ゲーム 紹介

「なんだ山!こんな山!乗りこえて!」



用意するもの

- 一日分の新聞紙をきつく巻いてテープでとめ、これをスティックとする
- 椅子を6ケ(3対3)
- 紙コップを10ケ(初めは両チームに5ケづつ置く)
- 両チームの間に段ボールを20cmの高さで山を作る。(動かないようにテープで止めておく)
- 時間は30秒間とする。(陣地にコップが少ない方が勝ち)



力と自信がつく教育で
「考え、行動する人材」を
育成します。

■工学部

機械工学科(航空宇宙学専攻含む)
電気電子情報工学科
応用化学科
臨床工学科

■創造工学部

自動車システム開発工学科
ロボット・メカトロニクス学科
ホームエレクトロニクス開発学科

■応用バイオ科学部

応用バイオ科学科
栄養生命科学科[管理栄養士養成課程]

■情報学部

情報工学科
情報ネットワーク・コミュニケーション学科
情報メディア学科

■看護学部

看護学科



神奈川工科大学

KANAGAWA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030 TEL 046-291-3002
E-mail kikaku@kait.jp URL <http://www.kait.jp/>

頭

レク

クロスワードパズル

【タテのカギ】

②プロ野球選手が目の前に。

③❄️🐟

④昔のイタズラ小僧はコレを据えられた？

⑥ベイスターズの本拠地

⑧県の首長

⑨伊勢佐木町松坂屋前から飛ばしました。

【ヨコのカギ】

①今の時期、ウグイスはこの鳴き方です。

③相模、蟬江戸角、秦野だるま、蟬、奴(やっこ)

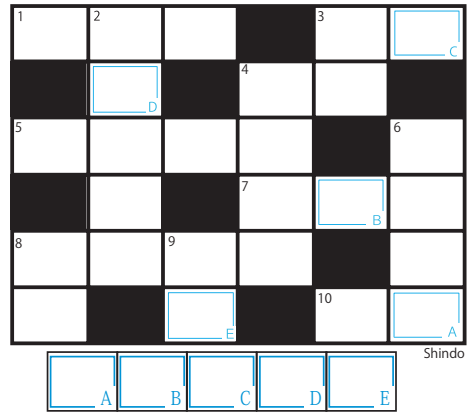
④スペイン語やポルトガル語で「こんにちは！」

⑤コルクの弾で景品を落とします。

⑦未確認生物のこと。日本人による造語みたいです。

⑧太陽系第三惑星

⑩キャンプの薪割りで使います。



スコレ 103号記事の訂正とお詫び

●2面の「平成29年度県レク総会」の記事中、開催日の「5月19日(金)」は「5月27日(土)」の誤りでした。また講師の清亜由子氏の勤務先は「茅ヶ崎徳洲会総合病院」ではなく「湘南藤沢徳洲会病院」の誤りでした。

●4面の囲み記事「学びの広場inREC」の③「レクリエーションプログラム実践・体験」は「レク活動の歴史」の誤りでした。

●8面の「スポーツ安全保険」は昨年度の広告を掲載してしまいました。

— ここに関係者の皆様と読者の皆様にお詫び申し上げます。—

編集後記

編集委員として最初に取り組んだ昨年の100号の記念誌から、もう104号となりました。今回もたくさんの記事を書けることができました。

今後も新しい特集を組んでまいりますので、楽しみにお待ちしております！(1)

「友の会」入会のご案内

「友の会」は、当協会が主催するイベント情報を定期的にお知らせし、イベントへの参加、レクリエーションに関する相談等、皆様のレクリエーション活動の支援をすることを目的に創設しました。

入会の特典

1. レクリエーションの情報紙「スコレ」を年間3回お届けします。
2. 各種イベントに参加できます。
3. 「会員バッジ(胸章)」をお届けします。
4. レクリエーション用具等が10%割引価格で購入できます。
5. 会員年額3,000円
6. すてきなグッズをゲット！入会した方、更新した方にプレゼント



【胸章】
(缶バッジ)
入会者に交付

詳しくは「友の会」事務局にお問い合わせください。

(特非) 神奈川県レクリエーション協会
☎ 045-320-2430



スポーツ安全保険



スポーツ安全協会 神奈川県支部

〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1 県立スポーツ会館

TEL 045-311-0653 (代表) (公財) 神奈川県体育協会内) 電話受付時間 午前9時~12時 午後1時~午後5時 (日、月曜日、祝日及び県立スポーツ会館の休館日は休みに なります。)

スポーツ安全協会 検索

インターネットからも加入受付を行っております。詳しくは、ホームページをご覧ください。

保険の詳細な内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。

<http://www.sportsanzen.org>

●資料請求は、インターネットより受け付けております。



携帯電話から資料請求ができます。